

3.11

特別講演会&祈りのディクシャ会

史上最大の災害から 感動の人生へ

～東日本大震災から1年～

起ち上がった仲間たちからの報告『奇跡的に生き残って得たものは』
多数の被災した仲間が出演します

講師



- ◆ 野呂 美加さん (NPO法人チェルノブイリへのかけはし代表)
『チェルノブイリの子供たちと
20年間支援し続けた経験から』



- ◆ カンベンガ・マリールイズさん (NPO法人ルワンダの教育を考える会理事長)
『ルワンダと福島
二度の被災から学んだものは』



- ◆ 新谷 正樹氏 (株式会社EM研究機構 取締役)
『EM(有用微生物群)による
放射能汚染低減化に向けた取り組み』



- ◆ 中西 研三氏 (NPO法人JOYヒーリングの会理事長)
『全人類の覚醒の時、
祈りのディクシャ』

2012年3月11日(日)

■ 時間: 9:30受付/10:00~17:00(予定)

■ 会場: 東京総合美容専門学校 7階 マルチホール

池袋駅より徒歩約7分 ※ 詳細は裏面参照

■ 加費: ※お振込先は裏面参照

中学生以上 事前振込み 3,000円 当日3,500円
小学生 事前振込み 1,500円 当日2,000円

※ 前売り料金は3/8(木)入金分までとさせていただきます。

主催・お問合せ先: (有)いやしの村東京 電話: 03-3492-3373 FAX: 03-3492-3317

講師プロフィール



野呂 美加 (のろ・みか)

◇NPO法人チェルノブイリへのかけはし代表

22年前に起こったチェルノブイリ原発事故被災児童を1か月間、空気や水のきれいな日本で保護させる活動を1992年に知人と始める。これまでに招待した子どもは、19年間で648人。

2005年外務省外郭団体国際交流基金より「地球市民賞」を授与される。福島第一原発事故発生以来、次世代に残される放射能問題を少しでも減らすため、各地で主にお母さんたちのためのお話を開催している。

チェルノブイリへのかけはし
<http://www.kakehashi.or.jp/>



新谷 正樹 (しんたに・まさき)

◇株式会社EM研究機構 取締役

株式会社EM研究機構取締役、株式会社EM生活社外取締役、東京女子医科大学循環器小児科非常勤講師。

筑波大学農林学類卒、青年海外協力隊参加後、琉球大学農学研究科で農学修士取得、タイ王国APNAN技術指導員、コスタリカ共和国EARTH大学客員教授、米国EMROUSA社副社長として海外でEM技術の指導、普及に携わる。帰国後はEM技術の医学分野での研究、応用を進めるために東京女子医科大学大学院で医学博士を取得した。震災後は福島県にてEM技術による放射能汚染対策の実証試験に取り組んでいる。

会場のご案内

東京総合美容専門学校 7階 マルチホール

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-8-7

- ・池袋駅東口より徒歩7分
JR/山手線・埼京線・高崎線・宇都宮線、
湘南新宿ライン
- ・東池袋駅出口1より徒歩5分
東京メトロ有楽町線

アクセス

<http://www.tsbs.jp/introduction/map.html>

お振込先:

- 郵便振替口座
00170-8-585317 イベント
- 他の金融機関からの場合
ゆうちょ銀行 〇-九店(ゼロイチキュー店)
当座 0585317 有限会社いやしの村東京

※振込受領書がチケットの代わりになりますので、
当日必ずお持ちください。



カンペンガ・マリルイズ

◇NPO法人ルワンダの教育を考える会理事長

ルワンダ人である父親の赴任先であるコンゴ民主共和国(旧ザイール)に生まれる。青年海外協力隊カウンターパートナー(現地協力員)として福島文化学園にて洋裁の研修を受ける。1994年内戦勃発、必死の逃亡を経て隣国コンゴ民主共和国へ。難民キャンプで偶然出会った日本人医師の通訳になる。1994年、再来日。桜の聖母短期大学家政科に聴講生として学ぶ。2000年10月「ルワンダの教育を考える会」を立ち上げ、キガリ市に学校を建設中。現在は命の尊さ、教育の大切さを訴える講演活動で全国を駆け回る。



中西 研二 (なかにし・けんじ)

◇NPO法人JOYヒーリングの会理事長

庵いやしの村東京代表取締役。ヒーラー。ワンネストレーナー。新聞記者、セールスマンなどさまざまな職業を経験の後、1993年に夢の中でヒーリングを伝授され、以来、全国のボランティアスタッフに支えられながら「呼ばれたら全国どこへでも行く」をモットーに、18年間で「20万人」を超える人々を癒し続け、沢山の奇跡を起こしている。また2004年9月にインドのワンネスユニバーシティより、特別コースへ招待され、「ワンネスディクシャ」という手法を学び、以来、この手法を通して、多くの人々を苦しみから解放し、ワンネスの意識をもたらすための手助けをしている。著書に「そのまんまでオッケー!」「悟りってなあに?」「あなたはわたし わたしはあなた」(共にVOIC E刊)がある。

